



# 訪問看護ステーション ふわりむ

在宅で安心して療養できるように

～こんな時代だからこそ、活用したい 訪問看護～

## Q 訪問看護を利用できるのはどんな人？

1. 療養をしている方で医師が必要と認めた方（年齢制限はありません）
2. 難病・重度障がい者（児）・がんなどで看護サービスが必要な方
3. 介護保険で要支援・要介護の認定を受けた方

## ★介護保険・医療保険でご利用いただけます

### 介護保険で利用される場合

※40歳以上の方で市に要介護（要支援）の申請をして、認定後、ケアマネージャー等と相談しケアプラン作成が必要

1. 40歳～64歳（2号被保険者）  
\* 特定疾患（注2）が原因で介護が必要となった方
2. 65歳以上（1号被保険者）  
\* 原因を問わず給付対象

## Q 訪問看護でできることって、ななに？

**ほ** 1. 主治医との連絡調整

**う** 2. 病状の観察

**か** 3. 日常生活上のアドバイス

**ん** 4. 福祉サービスの利用

**ふ** 5. リハビリテーション

**わ** 6. 床ずれ（褥瘡）の予防及び手当

**り** 7. 身体の清潔援助

**む** 8. 医療器具の管理

**♡** 9. 終末期のケア（★1）

### 医療保険で利用される場合

※かかりつけ医にご相談ください（年齢に関係なく利用できます）  
※医師の発行した「訪問看護指示書」により必要なサービスを提供します  
※医療保険には介護保険のような支給限度額がありません  
※医療保険と介護保険の訪問看護サービスを同時に受けることはできません

- \* 要介護（要支援）認定者のうち以下の場合
  - ・がん末期
  - ・厚生労働省が定める疾病（注1）である
  - ・「特別訪問看護指示書」期間である
- \* 65歳以上で要支援・要介護に該当しない方（非該当者）
- \* 40歳から64歳で特定疾患（注2）以外の方
- \* 40歳未満の医療保険加入者とその家族（病的な妊産婦や乳幼児など含む）

★自費の訪問看護は、要介護度や症状の程度、病気の種類、年齢を問わず全ての方にご利用いただけます。

がん終末期、難病、退院直後で不安が強い方、自宅でリハビリテーション中の方、40歳未満で交通事故の後遺症で寝たきりなど

## Q 営業日・営業時間は？

- 営業日 月曜～土曜まで  
（但し、国民の祝日、12月29日～1月3日を除く）
- 営業時間 午前9時から午後6時まで
- ★電話等により、**24時間連絡が可能な体制**をとっています
- エリア 事業所から直線距離で16キロ以内  
（エリア外の場合、交通費の実費を頂きます）

## お問い合わせ

ご自宅で療養されている方は、当ステーションに直接お問い合わせいただくか、または担当のかかりつけ医、ケアマネージャーにご相談のうえ、ご連絡ください。



訪問看護ステーションふわりむ

事業所番号 4660191190

☎ (09 9) -201-8870

Fax (099) -201-8871

〒892-0871

鹿児島市吉野町3324-2（菖蒲谷交差点近く）

### 注1)

末期の悪性腫瘍	重症筋無力症	進行性筋ジストロフィー症
多発性硬化症	スモン	パーキンソン病関連疾患
多系統萎縮症		・進行性核上性麻痺
・線条体黒質変性症		・大脳皮質基底核変性症
・オリブ橋小脳萎縮症		・パーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって、生活機能障害度がII度又はIII度のものに限る）
・シャイ・ドレーガー症候群		脊髄性筋萎縮症
プリオン病		球脊髄性筋萎縮症
亜急性硬化性全脳炎		慢性炎症性脱髄性多発神経炎
ライソゾーム病		後天性免疫不全症候群
副腎白質ジストロフィー		頸髄損傷または人工呼吸器を使用している状態及び急性増悪期の場合
筋萎縮性側索硬化症		
脊髄小脳変性症		
ハンチントン病		

### 注2)

末期のがん（医師が一般に認められている医学的見地に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断したものに限る）  
関節リウマチ  
筋萎縮性側索硬化症  
後縦靭帯骨化症  
骨折を伴う骨粗鬆症  
初老期における認知症  
進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症およびパーキンソン病  
脊髄小脳変性症  
脊柱管狭窄症  
早老病  
多系統萎縮症  
糖尿病性神経障害 糖尿病性腎症 糖尿病性網膜症  
脳血管疾患  
閉塞性動脈硬化症  
慢性閉塞性肺疾患  
両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

★1）患者さまの苦痛を軽減するために「①親身になって話を聞く」「②心の整理を手伝う」、「③患者のために行動する」を重点にしてご家族の不安も軽減できるよう対応します